

月曜治療 リザーバー留置+NFP療法を受けられる()さんへ 入院中のスケジュールです

説明日(/) 説明者()										STP0200221(部分)
月／日	／	／ ～ ／	／		／	／	／	／	／	
病日	入院日	入院翌日～治療前日	治療当日(前)	治療当日(後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	治療後5日目	
達成目標	◇治療について理解できる		◇安全・安楽に治療を受けることができる	◇血圧・脈拍・呼吸が安定している ◇穿刺部の出血・血腫を認めない ◇悪心・嘔吐の症状が緩和される ◇尿量が十分に保たれる		◇発熱はあるが、コントロールできている				
治療・薬剤 (点滴・内服)	現在使用しているお薬を確認します 4250	治療前日(/) 500mlの輸液を1本点滴します ※21時～翌朝まで点滴します 治療前日 お薬は全て看護師がお預かりします	点滴は前日より引き続き行います 500mlの輸液を4本点滴します 🏠 指示されたお薬は朝6時に服用してください 搬入前に安定剤、吐き気止めの薬を飲みます ・セルシン2mg1錠 ・アプレピタントカプセル125mg1カプセル	ポートから針を刺した状態で 抗がん剤の入った筒状のボトルを 約5日間携帯します 治療後は、看護師が検温や穿刺部の 観察を行います	500mlの点滴が1本あります 点滴終了後、点滴の針を抜きます 起床時に吐き気止めの内服薬を飲みます ・アプレピタントカプセル80mg1カプセル(2日間) ・ナゼアOD錠1錠(4日間) 4250					
処置		治療前日(/) 点滴の針を挿入します 足から管を入れるため、足の付け根の 毛剃りを行います	順番がきたら、検査室から呼び出しがあります それまでお部屋でお待ち下さい 治療室はストレッチャーで行きます ※急患の対応等により、順番が前後することがあります	枕子とベルトで固定しています 医師が穿刺部の観察を行い、枕子と ベルトを外しテープを貼ります 👩 その後、安静終了となります					ポート部位の抜糸の目安は 治療後14日目です	
検査	採血、検尿、レントゲン、 心電図の検査があります ※患者さんによってはない場合もあります 📄🩸📺		朝、体重測定を行います						ポンプ内の抗癌剤が無くなったら 医師がポートから針を抜去します 朝、採血があります 🩸	
					朝、採血・検尿があります 🩸🩸 毎日朝食前に、体重測定を行います		朝、採血が あります 🩸			
活動・安静度	安静制限はありません 🧑		なるべく安静にされて下さい トイレなどは、歩いても構いません 🏠	治療後に安静度が決まります 医師の指示に従って下さい 🧑	筒状のボトルは携帯可能です 屈伸などの動作は控えましょう					
安全	転倒転落の危険度の評価を行います スリッパではなく運動靴の使用をお願いします ナースコールとベッド柵を設置します				発熱・疼痛などの症状がある際は、 転倒しやすいので気を付けましょう					
栄養	通常通り食事ができます		朝6時にカロリーメイトゼリーをお渡ししますので、 飲んでください 朝から絶食です 🚫 ※治療時間により昼から絶食のこともありますので、 看護師の指示に従って下さい	指示があるまで絶食です ※治療後に、医師より指示が出ます 水分摂取が可能になったら、 多く飲んでください ※造影剤を早く体の外に出すためです	通常通り食事ができます					
清潔	入浴できます 🛀		術衣と専用パンツに着替えます 弾性ストッキングを履きます 足の甲の動脈に印を付けます	入浴・シャワー浴はできません	身体拭きができます		シャワー浴ができます (筒状のボトルを入れる 防水の袋を使用します) 🚿			
排泄	便が出ていない方で、気になる方はお知らせ ください	治療前日(/) 尿量測定の説明を行います	治療前におしっこの管を入れます	安静終了時におしっこの管を抜きます それ以降は、尿量を測り、専用の紙に 記載してください						
患者様及びご家族の方へ説明 生活指導 服薬指導 👨👩👧👦	医師または看護師より 治療計画の説明があります 看護師が病棟設備や検査について説明します 薬剤師が持参薬の確認をします 👨👩👧👦 何かご不明な点がありましたらお尋ねください	一言日記帳をお渡しします 身体の状態や思い、願いなどを 書いてみましょう 👩 ベッド上での安静が長くなりますので、 水分摂取をするための薬のみか、 ストローつきのコップを用意してください	治療に行く前に、貴金属類(入れ歯、時計、指輪、 ウィッグ、ネックレス、めがね、コンタクト)などを 外して下さい 化粧やマニキュアは落として下さい	治療後、穿刺部の痛みや腫れがある 場合は、すぐにお知らせ下さい	＜抗がん剤暴露について＞ 尿や便から抗がん剤の成分が排出されます 治療をしていない方(ご家族など)が、抗がん剤に触れないように予防をしましょう 【トイレ使用时】 トイレは座って使用し、できるだけ周りを汚さないようにしましょう また、トイレを流す際はふたを閉めて流すか、ふたがなければ2回流しましょう 【手洗い】 ボトルを触ったときは手を洗いましょう					

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。